各種委員会報告

令和4年度ウェスタン健康科学大学薬学部との国際交流

河村 好章·松村 実生 薬学部国際交流委員会

本学薬学部では視野の広い未来を開拓する医療薬学専門人の育成の一環として、国際交流協定校を中心に学生の派遣と受け入れを行いながら、国際交流を推進している。その一環として平成29年度よりアメリカ合衆国ウェスタン健康科学大学薬学部(Western University of Health Sciences, College of Pharmacy,以下ウェスタン大学薬学部)と国際交流協定を締結し、学生の派遣を行っている。

1. 概要

令和5年2月21日(火)から3月5日(日)まで、アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス郊外のポモナにあるウェスタン大学薬学部にて薬学研修を実施した。中止となった前回(2019年度)と同様に東邦大学薬学部との合同研修とし、ウェスタン大学薬学部における講義と演習・実習、病院薬剤部及び施設見学、薬局・ドラッグストアの見学を行った。



2. 参加者

今回の研修では愛知学院大学からは、2 から 5 年次生を対象として募集し、選考の結果、下記の9 名の薬学部学生が参加し、下記の教員 2 名が同行 した。また、東邦大学薬学部からは学生7名 (4年 生2名、3 年生1名、1年生4名)と引率教員1名 が参加した。

参加学生	(愛知学院大学分のる	ل)
学年	学籍番号	氏名
5	18A093	橋本 沙奈
5	18A106	船本 真吾
5	17A140	柳澤 真希
3	20A012	池田 早伽
3	20A129	三宅 梨也乃
3	20A132	村上 千裕
2	21A124	水谷 めぐみ
2	21A135	山下 侑里乃
2	21A137	山本 摩弥
引率・参加教員		
微生物学講座		河村 好章 教授
薬化学講座		松村 実生 講師

3. 事前学習および準備

研修に出発する前に、事前学習として学習会を 企画し、教員指導の下日本の医療制度、SOAPノートの一般的な作成方法などを学習した。また現地 でのランチプレゼンテーションの準備として、日本の文化や愛知学院大学の紹介のスライドを作成 し、英語で発表できるようグループで準備した。 また、参加学生とウェスタン大学薬学部の学生と はペンパルシステムを介して、渡米前から SNS 等 を利用して情報交換を行い、交流を深めた。

4. 研修日程とスケジュール

表1に研修内容とスケジュールを示した。全12日間の日程で渡米し、ウェスタン大学での8日間の授業プログラムに参加した。東邦大学の参加者とは成田空港で合流した。また、期間中唯一の週末には、当地観光で息抜きをするとともに、研修を行う学生どうしの親交を深めた。

表 1. ウェスタン大学薬学部 訪問スケジュール

		衣 1. リエスタン大字楽字部 訪問スクンュール		
Date	Time	Topics		
2/21/2023	8:20	中部国際空港発		
Tuesday	9:30	成田空港着		
	17:05	成田空港発		
	10:00	ロサンゼルス空港着		
	12:00	ホテル着		
2/22/2023	9:00 - 10:00	Welcome and Orientation to Program		
Wednesday 10:00 – 11:00		Review of US Healthcare System		
-	11:00 - 12:00	Review of US Pharmacists		
	1:00 - 2:00	Pharmacy Job Opportunities in the US		
	2:00 - 3:00	Discussion		
	3:00 - 5:00	Campus Tour		
2/23/2023	9:00 - 10:00	Team Presentations		
Thursday	10:00 - 11:00	Role of Community Pharmacists, Travel Meds		
	11:00 - 12:00	Role of Ambulatory Care Pharmacists, DM Clinic		
	Lunch Hour	Welcome Session		
	1:00 - 3:00	Immunization Demo		
2/24/2023	9:00 - 10:00	Team Presentations		
Friday	10:00 - 12:00	Role of Hospital Pharmacists		
	Lunch Hour	WesternU Student Presentation		
	1:00 - 5:00	Physical Assessment		
2/25 • 26/2023		Excursions		
Sat. Sun.				
2/27/2023	9:00 - 10:00	Team Presentations		
Monday	10:00 – 12:00	Evidence Based Medicine (EBM)		
	Lunch Hour	Japanese Students Presentation		
	1:00 - 5:00	Team 1 (Pomona Valley Hospital, Pomona)		
		Team 2 (WesternU Patient Care Center, Pomona)		
2/28/2023	9:00 – 11:00	Pharmacy Education in the US, Advanced Rotations, Postgraduate		
Tuesday		Opportunities, Certifications		
	11:00 – 12:00	Pharmacoeconomics		
	1:00 - 5:00	Team 1 (WesternU Patient Care Center, Pomona)		
		Team 2 (Pomona Valley Hospital, Pomona)		
3/1/2023	9:00 - 10:00	Team Discussion		
Wednesday	10:00 - 12:00	Communication Skills, Patient Counseling, OSCE		
,	1:00 - 3:00	Pharmacy Specialists (ID, Oncology)		
	3:00 - 5:00	Field Trip: Drug Store		
3/2/2023	9:00 – 10:00	Team Presentations		
Thursday	10:00 - 12:00	SOAP Note		
	1:00 - 3:00	Case Discussion		
	3:00 - 5:00	Team Assignment 4 (Prepare Final Presentation)		
3/3/2023	10:00 – 12:00	Certificate Presentations		
Friday	Lunch Hour	Student Final Presentations / Farewell Luncheon		
3/4/2023	8:00	ホテル発		
Saturday	12:00	ロサンゼルス空港発		
3/5/2023	16:45	成田着		
Sunday	18:30	成田発		
Juliuay	19:50	中部国際空港着、現地解散		
	13.50	TPP的网工代目、汽地所以		

5. 研修内容

研修期間中は、ウェスタン大学薬学部にて現地の教員や現役薬剤師の先生方から、アメリカの保険制度や薬学部のシステム、卒後の進路、アメリカでの薬剤師の役割(地域薬局・院内・外来)などについて講義を受けた。またほぼ毎日、前日までに学んだことなどを班で簡単にまとめて発表するチームプレゼンテーションの時間が設けられ、学生達の知識の定着や理解を深めることができた。チームプレゼンテーションでは、二大学から成る 16人の学生がなるべく均一になるように班分けした。これは大学間の交流を深められるように、また、未履修の内容の多い低学年の学生をすでに実習やOSCE を終えた 4・5 年生などがフォローできるようにした。

午後からはワクチン接種のデモ演習やフィジカルアセスメントの実践、ならびに付属薬局や病院・ドラッグストアの見学を行った。訪問施設はウェスタン大学の Patient Care Center や Pomona Valley 病院で、アメリカの医療施設の特徴や、日本との類似点・相違点を学習した。





6. 今後の予定

来年度には、ウェスタン大学から大学院生が日本に研修に来る計画をしている。今後も東邦大学を含めて、相互の交流が進むことを期待している。

7. 所感

研修に参加した学生たちは、アメリカの薬学部の講義を英語で受講し、さまざまな医療機関を見学させていただいた。また今回は初めての東邦大学との合同開催であり、他大学の学生同士、またウェスタン大学のペンパルとの交流も非常に良い体験になったと確信している。今回の研修を通して薬学の学問を学ぶだけでなく、医療人としての今後の選択肢を拓くきっかけともなったと考えている。

終わりに当たり、本交流事業にご協力とご支援をいただいたウェスタン大学並びに本学関係各位に厚く御礼申し上げます。さらに、ウェスタン大学を卒業され米国で薬剤師として活躍されている小崎彩先生、横田麻衣先生には、本研修の企画及び実施(ペンパルの調整や通訳など)に御尽力頂きました。ここに深甚なる謝意を表します。



